

【専門家派遣事業 取組好事例】

社会福祉法人 昌壽会
特別養護老人ホーム
豊中グリーンヒル

所在地：豊中市緑丘 3-330-2

従業員数：104名

URL：<https://www.shoujyukai.com/>

Instagram & Facebook で 「情報発信力を強化し、施設の魅力や日常の様子を伝えたい」

事業目標

Instagram や Facebook など SNS を活用し、法人の魅力や活動の様子を発信し、人材確保につなげる。

豊中市内設立第 1 号の介護施設で 誇りをもって働いています

1991年に設立された特別養護老人ホーム「豊中グリーンヒル」は、やさしさと温かさのあるサービスを提供する高齢者福祉施設です。

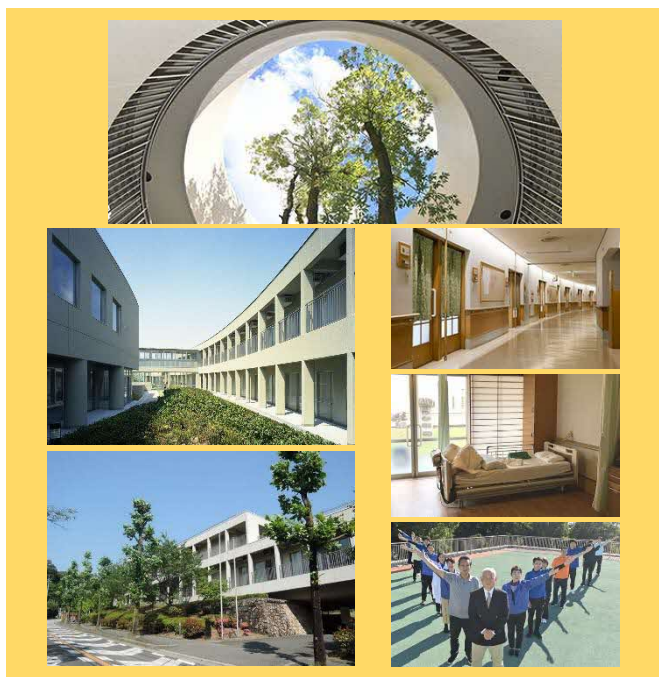
設立者の富田昌弘会長は、自身の親が他市で受けた良質な施設介護に感銘を受け、同様の高齢者福祉施設を豊中市に設けたいと考えました。そして「社会から戴いたものは社会に還す」を基本理念に、豊中市では第 1 号となる特別養護老人ホームを、豊中市北部の島熊山に設立されました。自然豊かで静かな環境の中、時折隣接する高校から若者の声も聞こえてきます。オープンな事務室、床から天井までの大きなガラス窓が取り入れら

れた外光あふれるお部屋、山並みを見渡せる広いテラス。入居者にとって魅力的な施設です。

同施設は、特別養護老人ホーム・ショートステイ（入居者合計 125 名）、デイサービス（利用者 35 名）、居宅介護支援、地域貢献事業といった福祉サービスの提供を行っています。施設内には診療所も設けられ、入居者の健康管理にも心を配っています。入居資格は要介護 3 以上となっているため、寄り添った介護を行うにはたくさんの人手が必要です。人材確保のために従来から Facebook での募集案内・近隣への募集チラシ配布など、考えられることは全て実行しましたが、効果は上がりませんでした。“この状況をなんとかしなければ”という切実な思いを抱いているとき、とよなか雇用創造協議会が開催する「インターネットを使った企業魅力発信セミナー～ChatGPT や Instagram を使って自社の魅力を発信しよう～」が目にとまり、参加されました。セミナー参加後、もっと投稿記事の作成方法・効果的な発信方法について知りたいと、同協議会が実施している専門家派遣制度を申し込まれました。

【専門家支援】でアドバイスを受け 効果的な情報発信を実践

専門家派遣では、SNS 活用・運用に関する専門的知見を有する専門家（上記セミナー講師）が、同法人の発信目的と情報発信の現状についてヒアリングを行い、解決すべき次の課題を抽出し、効果的な情報発信の方法や、発信記事作成のためのアプリの設定や使い方について助言しました。



緑豊かな施設の様子とスタッフの方々

【解決すべき課題】

- ・法人の魅力や日々の活動の様子の情報発信を行い、求職者へ周知し、関心を得ることで、人材確保につなげたい。
- ・入居者家族や入居希望者へこまめな情報提供をし、施設に対する安心感、信頼感を得たい。
- ・上記の課題解決のため、効果的な発信のコツや投稿作成のノウハウを身につけ、情報発信力強化を図りたい。

【情報発信に向けての具体的支援内容】

- ・Instagram および Facebook の様々な設定やプロフィール作成のポイントと、運用にあたっての留意事項の説明
- ・実際の投稿方法および発信方法を、スマホ・タブレット・パソコンを操作しながらレクチャー
- ・投稿文作成での ChatGPT の活用・使用方法の説明

多くの人に関心を持って見てもらえる、魅力的な SNS での情報発信ができるように、具体的な手法のレクチャーを受けられました（写真の撮り方・画像編集のコツ、投稿には動画を入れることが効果的、動画の BGM にはリズムカルな音楽を使って明るいイメージにする、ChatGPT を使って キャッチコピーを作成する方法等）。

そして実際に投稿作成・アップを開始しました。



派遣専門家（写真右）から説明を受ける大島主事と清水さん

セミナーをきっかけに 一歩前進

支援を受けられた大島主事と清水さんは今回の件について「セミナーをきっかけに専門家に直接アドバイスをいただき、一歩踏み出せました。」と、情報発信力の向上を実感しています。

「ここに就職した頃は IT 機器はほとんどなかったのですが、新型コロナ禍で入居者とご家族の画面を通じての面談にタブレットが必要だったこともあり、パソコンはもちろんタブレットもみんなが当たり前のように使っています。」と、タブレットを日常業



Instagram などで情報発信

務で使い慣れていたため、専門家から支援を受けた方法での SNS 発信がすぐ開始できました。

そして、Instagram・Facebook の情報発信をはじめたことで「施設内のなにげない日常の写真・動画を発信し、見ていただくことで、ご家族の安心に繋がるようになりました。そしてスタッフ間の意識の変化もありました。担当外の仕事が見えるようになり、新しい知識を得て、理解できるようになることでスタッフ間のコミュニケーションにとっても良い影響を与えていると思います。また求人活動にも努力していることを現場のスタッフに知ってもらえました。」と早速得られた効果を実感しておられます。さらに「ホームページはプロの表現力が必要なため、業者さんに作ってもらったものを使っていますが、今回、現行ホームページのブラッシュアップの必要性を感じ、SNS との連動性を図るなどの見直しを今回支援



を受けた専門家をお願いすることにしました。」とホームページでの情報発信力の強化も進めています。

動画編集アプリで作成した Instagram の投稿画面（ある日のまかないメニュー）

情報発信を続けて人材確保するとともに、業務の IT 化を進め、より良い施設に

今後について大島主事と清水さんは、「日々の事務処理の煩雑さも IT 化で負担が軽くなれば、介護スタッフの働き方改革にもなり、また行政への提出書類などは簡素化が望まれるところです。補助金のことなど、知らなかった行政サービスの知識も得られ、「セミナー参加」および「専門家派遣」の利用をしたことは、様々な側面で役立っています。今のところまだ求人応募にはつながっていませんが、人材確保につながっていくことを期待し、情報発信を続けていきます。若いスタッフは IT 操作に戸惑うこともなく、写真も上手です。みんなが情報発信に関わり、アップする材料を集め、良いものにしていきたいと思います。」と、IT 活用を進める道筋が見えてきたと、話されていました。

お話を伺ったお二人は「入居者さんにもご家族にも“ありがとう”と言っていただける 때가、一番うれしいです。その思いを存分に得られる仕事なので、施設の魅力を発信し続けることで、人材確保につなげていきたいと思っています。」と笑顔で締めくくられました。



自然に囲まれた明るい事務室

専門家からのコメント

SNS による効果的な施設魅力の発信方法の提示

社会福祉法人昌壽会 豊中グリーンヒルにおける専門家派遣制度利用事業所としての取り組みに際して、初期段階で直面した課題は、Instagram の開設と Instagram・Facebook を連携することになりました。両プラットフォームを無事に連携させ、Instagram の投稿や画像などを Facebook でもシェアできるようにしました。

次に Instagram での投稿の種類やそれぞれの投稿の仕方、ターゲットユーザーに対するアプローチ方法や、Instagram で動画を作成・投稿できる機能である「リール」の撮影技術や投稿内容などのテクニックをお伝えし、実施しました。また投稿のタイミング・頻度などをシートにまとめることもお伝えしました。

今後 Instagram を通じて人材の確保や、入居者の申込の増加等が期待されます。担当者である大島様と清水様の積極的な SNS 投稿をはじめとする取り組みの継続とバージョンアップが、施設の魅力発信に大きく寄与すると思います。

さらに、入居者を預ける家族や関係者が SNS を通じて近況を把握できるようになれば、家族の方に安心を届けられるだけでなく、多くの方々に施設の魅力を発信できることが期待されるため、新たな投稿内容への挑戦に引き続き力を尽くしていただきたいと思います。

株式会社 Cloud Illusion 代表取締役 大隅直人